

子どもの教育格差を解決する シンプルな手法

講師：大竹弘和 神奈川大学人間科学部 教授

貧困から生じる子どもの教育格差。解決のキーはやっぱり「学校」にあるようです。子どもの貧困問題に本気で取り組みたいとお考えの皆様、ぜひ「さかえ横浜会議」にお集まりください！

今回は神奈川大学人間科学部の大竹弘和教授をお招きし、「子どもの貧困」つまり「親の貧困による子どもの教育格差」を是正して根本解決に至るための新たな発想や手法を皆さんと一緒に学びたいと思います。

これまでさかえ横浜会議では「開かれた場所で様々な立場の方が課題を共有し、連携して解決への行動を繰り返していくことの必要性和重要性」を提言してきました。さかえ横浜会議も情報と課題を共有する「場（プラットフォーム）」として機能することを目指しています。

こうした手法は「PPP（パブリック・プライベート・パートナーシップ）」と言われ、耳馴染みのある別のコトバでは「産官学金連携」や「オープン・イノベーション」などとも呼ばれます。広義には、古くから各地で行われてきた協議会や自治会・町内会などもそのひとつと捉えることができます。

日本の未来を支える子どもたちの教育について、目からウロコが落ちるような内容にご期待いただき、ふるってお集まりくださいますようお願いいたします。

かながわ地球市民プラザ 1階 会議室（あーすぷらざ）

10/11 **水** **18:30**
受付18:00より

運営協力費300円
ご協力ください

お申し込み
お問い合わせ

さかえ横浜会議 事務局（こしいしかつ子事務所内）
電話：045-443-8166 FAX：045-443-8167
E-mail：koshiishijimusho@gmail.com



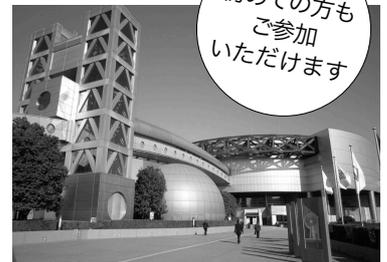
講師プロフィール

大竹弘和氏（おおたけ ひろかず）

1955年東京都生まれ。筑波大学大学院修士課程修了（スポーツ経営学専攻）。公共政策（特に官民連携による地域開発）、スポーツ産業・ビジネスを専門として執筆・講演多数。スポーツ庁「公共施設ストック適正化ガイドライン策定委員会委員」や長野県のアドバイザーなど多くの役職を務める。

神奈川大学の教授を務める一方、総合システム研究所株式会社の代表として民間企業・公益法人・自治体のコンサルティングも行う。

初めての方も
ご参加
いただけます



10月11日（水）「子どもの教育格差を解決」に（ご出席・ご欠席）します。

▶FAX：045-443-8167

よみがな		電話番号	
お名前		FAX	
		Eメール	